

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 創健社

上場取引所 大

 コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 本田次男

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,151	△3.7	11	△78.9	12	△76.4	5	△89.3
24年3月期第3四半期	3,271	4.1	56	△8.0	55	△19.6	52	△11.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6百万円 (△86.5%) 24年3月期第3四半期 51百万円 (△3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	0.81	—
24年3月期第3四半期	7.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,739	953	34.8
24年3月期	2,580	946	36.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 952百万円 24年3月期 945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,160	△1.3	11	△65.3	11	△63.6	2	△91.4	0.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	7,055,000 株	24年3月期	7,055,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	4,397 株	24年3月期	4,397 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	7,050,603 株	24年3月期3Q	7,050,831 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	10
(8) その他注記事項	10
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、一部において東日本大震災の復興需要を下支えとして緩やかな景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題の長期化や中国をはじめとする新興国の経済減速懸念等により、依然として景気の先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましても、放射能等をめぐる不安感から食について安全・安心が引き続き強く求められており、加えて雇用や所得環境などの先行き不透明感から、消費者の生活防衛意識の高まりによる節約志向・低価格志向が続き、また業種・業態を越えた企業間競争がより激しさを増すなど、経営環境は厳しさを増しております。

このような経営環境の下、当社グループは第2次中期経営計画『創健社「新たな顧客層の獲得と利益重視の経営体質へ」（平成23年4月1日から平成26年3月31日まで）』の2年目となります当連結会計年度におきましては、「安全・安心」で「おいしく」「栄養的・機能的価値のある」食品の提供と消費者ニーズにお応えしたサービスの提供を推進してまいりました。

消費者のライフスタイルや価値観の変化による新たなニーズなど、消費者の動向に柔軟に対応するとともに、新たな営業販売促進活動や新たな顧客層の獲得のため企画提案型の営業活動、特に当社のコミュニケーション・ワードでありますLOVE FOOD PEACEを消費者に理解していただくための入り口として「かんたんナチュラル」というキャッチフレーズを当連結会計年度より提案して、変化する市場や激しさを増す企業間競争への対応に努めてまいりました。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高につきましては、全品目とも、前年同四半期比で減少となりました。「副食品」がOEM供給のイベント土産品向け無かん水ラーメン、水産缶詰の売上増があつて善戦したものの、前年同四半期比0.4%減の7億14百万円、「栄養補助食品」がユーグレナの売上増があつて善戦したものの、前年同四半期比1.8%減の1億78百万円と、「その他」が空気清浄機の売上増があつたものの、除湿機の売上減により前年同四半期比17.6%減の71百万円となりました。他の品目は3%台～5%台前年同四半期比で減少しました。

この結果、全体の売上高は、31億51百万円（前年同四半期比3.7%減）となり、売上総利益率も26.7%と前年同四半期比0.5ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は8億30百万円（前年同四半期比4百万円減、0.6%減）と前年同四半期並みでしたが、売上高の減少がひびき、営業損益につきましては、営業利益11百万円（前年同四半期比44百万円減、78.9%減）となり、経常損益につきましては、経常利益12百万円（前年同四半期比42百万円減、76.4%減）という結果にて終了しました。また、四半期純損益につきましては、四半期純利益5百万円（前年同四半期比47百万円減、89.3%減）となりました。

品目別主要商品の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第3四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別主要商品売上構成

品目別	売上高(千円)	構成比(%)	前年同四半期比	主要商品
油脂・乳製品	411,839	13.0	5.9%減	マーガリン・べに花油・えごま油・オリーブ油
調味料	963,542	30.6	4.1%減	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング
嗜好品・飲料	566,924	18.0	3.1%減	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ
乾物・雑穀	243,475	7.7	5.2%減	小麦粉・パン粉・米・雑穀・鰯節・昆布
副食品	714,977	22.7	0.4%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰
栄養補助食品	178,829	5.7	1.8%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ユーグレナ
その他	71,985	2.3	17.6%減	トイレタリー・機械器具・化粧品
合計	3,151,573	100.0	3.7%減	—

品目別主要商品仕入構成

品目別	仕入高(千円)	構成比(%)	前年同四半期比
油脂・乳製品	293,569	12.6	6.6%減
調味料	733,952	31.6	4.2%減
嗜好品・飲料	421,400	18.1	5.7%減
乾物・雑穀	198,834	8.5	2.0%減
副食品	482,995	20.8	1.8%減
栄養補助食品	117,644	5.1	1.6%減
その他	77,642	3.3	12.4%減
合計	2,326,038	100.0	4.3%減

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億41百万円の増加となりました。この主な要因は、「現金及び預金」の1億21百万円減少等があったものの、「受取手形及び売掛金」が売上高の季節変動により2億36百万円増加などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて17百万円の増加となりました。この主な要因は、「保険積立金」の10百万円増加、「投資その他の資産その他」の4百万円増加及び「投資有価証券」の2百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1億58百万円増加し、27億39百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億94百万円の増加となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の1億83百万円増加及び「短期借入金」の26百万円増加などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて43百万円の減少となりました。この主な要因は、「退職給付引当金」の8百万円の増加、「役員退職慰労引当金」の5百万円増加及び「リース債務」の4百万円増加等があったものの、「長期借入金」の64百万円減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べて1億51百万円増加し、17億85百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて6百万円の増加となりました。この主な要因は、四半期純利益5百万円などによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果50百万円、投資活動の結果29百万円及び財務活動の結果42百万円を使用し、前連結会計年度末に比べて1億22百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には9億97百万円（前年同四半期比84百万円減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローとして仕入債務の増加額1億89百万円等により一部相殺されたものの、売上債権の増加額2億40百万円等により、営業活動の結果使用した資金は50百万円（前年同四半期は1億21百万円の獲得）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローとして保険積立金の積立による支出10百万円、有形固定資産の取得による支出8百万円及び無形固定資産の取得による支出7百万円等により、投資活動の結果使用した資金は29百万円（前年同四半期比1百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローとして長期借入れによる収入80百万円により一部相殺されたものの、長期借入金の返済による支出1億16百万円等により、財務活動の結果使用した資金は42百万円(前年同四半期は68百万円の獲得)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね平成24年11月6日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました業績予想の範囲内で推移しており、現時点において、業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,321,871	1,200,696
受取手形及び売掛金	604,320	840,389
有価証券	32,273	32,289
商品及び製品	157,378	185,955
仕掛品	223	149
原材料及び貯蔵品	27,502	23,545
その他	24,974	27,265
貸倒引当金	△2,892	△3,456
流動資産合計	2,165,651	2,306,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	287,963	287,563
減価償却累計額	△217,452	△221,809
建物及び構築物（純額）	70,511	65,754
土地	79,033	79,033
リース資産	22,180	32,374
減価償却累計額	△1,855	△5,913
リース資産（純額）	20,324	26,461
その他	187,832	189,149
減価償却累計額	△172,957	△175,820
その他（純額）	14,875	13,328
有形固定資産合計	184,745	184,578
無形固定資産		
その他	20,634	22,668
無形固定資産合計	20,634	22,668
投資その他の資産		
投資有価証券	99,112	101,532
保険積立金	80,784	90,851
その他	74,468	78,961
貸倒引当金	△44,659	△46,130
投資その他の資産合計	209,705	225,215
固定資産合計	415,085	432,461
資産合計	2,580,737	2,739,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	520,798	704,584
短期借入金	492,058	518,258
リース債務	4,809	7,202
未払法人税等	9,052	7,985
賞与引当金	17,643	10,146
その他	100,824	91,741
流動負債合計	1,145,186	1,339,918
固定負債		
長期借入金	210,852	146,437
リース債務	16,759	21,028
繰延税金負債	8,752	9,534
退職給付引当金	158,212	166,721
役員退職慰労引当金	72,900	78,000
その他	21,237	23,860
固定負債合計	488,714	445,582
負債合計	1,633,900	1,785,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	411,979	411,979
利益剰余金	△401,502	△395,823
自己株式	△899	△899
株主資本合計	930,042	935,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,843	17,269
その他の包括利益累計額合計	15,843	17,269
少数株主持分	951	805
純資産合計	946,836	953,796
負債純資産合計	2,580,737	2,739,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,271,495	3,151,573
売上原価	2,380,062	2,309,469
売上総利益	891,432	842,104
販売費及び一般管理費	※ 834,892	※ 830,160
営業利益	56,540	11,943
営業外収益		
受取利息	794	2,357
受取配当金	1,506	1,629
仕入割引	1,680	1,713
破損商品等賠償金	613	262
その他	1,035	1,044
営業外収益合計	5,630	7,008
営業外費用		
支払利息	6,550	5,901
為替差損	551	67
その他	1	1
営業外費用合計	7,103	5,970
経常利益	55,068	12,982
特別利益		
固定資産売却益	—	62
保険解約返戻金	2,516	—
特別利益合計	2,516	62
特別損失		
固定資産除却損	970	3
投資有価証券評価損	257	—
保険解約損	34	207
特別損失合計	1,262	211
税金等調整前四半期純利益	56,323	12,833
法人税、住民税及び事業税	5,035	7,299
法人税等合計	5,035	7,299
少数株主損益調整前四半期純利益	51,288	5,533
少数株主損失(△)	△1,626	△145
四半期純利益	52,915	5,679

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	51,288	5,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88	1,426
その他の包括利益合計	88	1,426
四半期包括利益	51,377	6,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,004	7,105
少数株主に係る四半期包括利益	△1,626	△145

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	56,323	12,833
減価償却費	17,363	19,613
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,877	8,509
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,000	5,100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,254	△7,497
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,471	2,034
受取利息及び受取配当金	△2,300	△3,987
仕入割引	△1,680	△1,713
支払利息	6,550	5,901
為替差損益 (△は益)	509	△0
固定資産除却損	970	3
投資有価証券評価損益 (△は益)	257	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△62
保険解約損益 (△は益)	△2,482	207
売上債権の増減額 (△は増加)	△203,708	△240,623
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△62,743	△24,546
仕入債務の増減額 (△は減少)	319,644	189,165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,252	3,375
その他	624	△10,618
小計	132,171	△42,305
利息及び配当金の受取額	2,005	3,970
利息の支払額	△5,987	△5,773
法人税等の支払額	△6,192	△6,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,997	△50,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,050	△234,350
定期預金の払戻による収入	—	232,931
投資有価証券の取得による支出	△210	△212
有形固定資産の取得による支出	△11,182	△8,779
有形固定資産の売却による収入	4,831	50
無形固定資産の取得による支出	△6,968	△7,256
貸付けによる支出	△700	—
貸付金の回収による収入	819	937
保険積立金の積立による支出	△15,538	△10,487
保険積立金の解約による収入	55	242
その他	1,514	△2,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,429	△29,743
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	125,334	△1,670
長期借入れによる収入	40,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△95,990	△116,545
リース債務の返済による支出	△772	△4,052
自己株式の取得による支出	△17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	68,553	△42,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△509	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	161,611	△122,578
現金及び現金同等物の期首残高	920,313	1,120,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	* 1,081,925	* 997,885

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

(8) その他注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
荷造運送・保管費	210,053千円	202,065千円
給料手当及び賞与	242,514	233,673
研究開発費	14,282	21,690
退職給付費用	20,713	22,513
役員退職慰労引当金繰入額	5,000	5,100
賞与引当金繰入額	14,689	9,620
貸倒引当金繰入額	1,471	2,401

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
現金及び預金勘定	1,292,886千円	1,200,696千円
有価証券(MMF等)	22,269	32,289
預入期間が3か月を超える定期預金	△233,231	△235,100
現金及び現金同等物	1,081,925	997,885

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは卸売業を主たる事業としているため、生産及び受注の状況は記載しておりません。

また、当社グループの事業は単一セグメントであり、当第3四半期連結累計期間の販売及び仕入実績を事業のセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 連結経営成績に関する定性的情報品目別主要商品の状況をご参照して下さい。